

担い手との意見交換の状況

時期	場所	参加者	主な意見	対応
平成30年12月	桜井市	土地利用組合	農業法人が農地中間管理事業にて農地を借りてビニールハウスを設置し、数年後にその法人が倒産またはビニールハウスを残したまま撤退した場合は原状回復がどうなるか不安。	関係者であらかじめ取り決めを行い、集積計画、配分計画に明記するなどの方法を検討します。
平成31年1月	宇陀市	集落	未相続農地を農地中間管理事業にて借受してもらうことはできますか。	相続人代表を決めて貸借してください。周囲の農地で相続権者がわからないときには探索する制度も新しくできましたので相談してください。
平成31年1月	五條市	集落	中山間地域の段々の田んぼを維持するのは困難。整備したいと相談に行ったが、面積など事業の要件で難しいと言われた。	機構関連事業など、農地整備に関する事業を紹介。
			農地中間管理機構も参画している人・農地プランは今回で3度目の検討会出席となるが、毎年同じことの繰り返しで実際にこれからどうしていくかなどの具体的な話し合いになっていない。	人・農地プランは一度作成すると修正が主となりますが、活発な議論が行われるよう協力をしていきます。